



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月7日

上場取引所 東 名

上場会社名 ノリタケ株式会社

コード番号 5331 URL <https://www.noritake.co.jp/>

代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）東山 明

問合せ先責任者 （役職名）財務部長 （氏名）加藤 剛敏

T E L 052-561-7116

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	39,676	18.6	4,040	84.7	5,406	63.2	3,910	58.6
2026年3月期第1四半期	33,443	△3.9	2,188	△16.4	3,312	△16.3	2,466	△24.1

（注）包括利益 2027年3月期第1四半期 15,716百万円 （678.0％） 2026年3月期第1四半期 2,020百万円 （△45.7％）

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	71.09	—
2026年3月期第1四半期	43.45	—

（注）当社は2026年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2027年3月期第1四半期	251,989	180,940	71.3	3,265.78
2026年3月期	230,076	167,738	72.5	3,031.96

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 179,664百万円 2026年3月期 166,743百万円

（注）当社は2026年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	80.00	—	100.00	180.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	60.00	—	60.00	120.00

（注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

2. 当社は2026年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2026年3月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。2027年3月期（予想）については、株式分割後の内容を記載しております。

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	77,000	12.7	6,500	37.1	8,000	20.0	6,500	19.9	118.15
通期	157,500	10.2	13,000	17.0	16,500	8.6	17,000	19.9	309.01

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期 1Q	56,206,996株	2026年3月期	56,206,996株
② 期末自己株式数	2027年3月期 1Q	1,192,622株	2026年3月期	1,211,576株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期 1Q	55,004,915株	2026年3月期 1Q	56,764,088株

（注）当社は2026年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2027年3月期の連結業績予想につきましては、現状で判断しうる一定の前提に基づいており、今後発生する状況の変化によっては実際の業績と異なる可能性があります。なお、上記の予想の前提条件その他関連する事項につきましては、【添付資料】3ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

○2027年3月期 第1四半期決算短信 補足資料

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間の売上高は396億76百万円（前年同期比18.6%増加）、営業利益は40億40百万円（前年同期比84.7%増加）、経常利益は54億6百万円（前年同期比63.2%増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益は39億10百万円（前年同期比58.6%増加）となりました。

セグメントごとの業績は以下のとおりであります。

なお、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（セグメント情報等の注記）」に記載のとおり、当第1四半期連結会計期間より、組織変更に伴い「工業機材」、「セラミック・マテリアル」、「エンジニアリング」及び「食器」としていた報告セグメントを、「工業機材」、「セラミック・マテリアル」、「エンジニアリング」に変更しております。以下の前年同期比較については、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較分析しております。

（工業機材）

オーダーメイド品は、国内において、主要顧客である自動車・軸受業界の生産が増加傾向にあることに加え、鉄鋼向けの販売が前年同期を上回り、また、価格改定の効果もあったことから、売上は増加しました。海外においては、北米では軸受向けが減少したものの、自動車向けが堅調に推移したことから、売上は前年並みとなりました。東南アジアでは自動車・軸受業界の生産減少の影響を受け、中国では鉄鋼向けが減少したものの、各地域とも為替の影響により売上は増加しました。電子半導体向けは堅調に推移し、海外全体の売上も増加しました。汎用品は、オフセット・切断砥石は、国内向けで価格改定の効果に加え、新製品の販売が好調に推移したことから、売上は増加しました。研磨布紙は、国内及びアジア向けでプリント基板研磨用製品の販売が伸長し、売上は増加しました。その結果、工業機材事業の売上高は、151億95百万円（前年同期比11.2%増加）、営業利益は価格改定の効果や為替の影響等により、9億24百万円（前年同期比274.3%増加）となりました。

（セラミック・マテリアル）

電子ペースト及び電子部品材料は、積層セラミックコンデンサ用材料において、ADAS（先進運転支援システム）の進展等により搭載される電子部品数が増加している自動車向けに加え、データセンター及びAIサーバー向けが堅調に推移したことから、売上は増加しました。セラミックコアは、交換需要及び新規需要が共に堅調で、売上は増加しました。石膏は、海外の建材関係が回復基調にあり、売上は増加しました。蛍光表示管は、主要顧客の在庫調整が一巡したことから、売上は増加しました。厚膜回路基板は、米国向けの医療センサー用が減少したことから、売上は減少しました。セラミック原料は、半導体及びディスプレイ関連向けが好調に推移したことから、売上は増加しました。食器は、国内ではエアライン向け及びオンライン・直営店での販売が堅調に推移し、海外では米州及びアジア向けが増加したことに加え、為替の影響及び関連会社の連結子会社化もあり、売上は増加しました。その結果、セラミック・マテリアル事業の売上高は、173億78百万円（前年同期比33.9%増加）、営業利益は販売及び生産量の増加により、27億97百万円（前年同期比66.2%増加）となりました。

（エンジニアリング）

主力の焼成炉及び乾燥炉は、リチウムイオン電池向けが減少したものの、エレクトロニクス向け及びメンテナンス関連が堅調に推移し、売上は増加しました。混合装置及び濾過装置は、半導体・食品向けは堅調に推移したものの、自動車・工作機械向けは顧客の設備投資が低調であったことから、売上は減少しました。超硬丸鋸切断機は、海外向けの販売が減少したことから、売上は減少しました。ロードカッターは、公共工事向けの需要は低調に推移したものの、価格改定前の駆け込み需要により、売上は増加しました。その結果、エンジニアリング事業の売上高は、71億2百万円（前年同期比4.4%増加）、営業利益は原価低減の効果により、3億18百万円（前年同期比23.4%増加）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、保有株式の時価上昇に伴い投資有価証券が増加したことから、前連結会計年度末に比べ219億12百万円増加し、2,519億89百万円となりました。

負債は、短期借入金及びその他の固定負債が増加したことから、前連結会計年度末に比べ87億10百万円増加し、710億48百万円となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金が増加したことから、前連結会計年度末に比べ132億1百万円増加し、1,809億40百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の第2四半期(中間期)及び通期連結業績予想につきましては、本日(2026年8月7日)公表の「2027年3月期 連結業績予想の修正に関するお知らせ」に記載のとおり、2026年5月12日に公表いたしました第2四半期(中間期)及び通期連結業績予想値を修正しております。

なお、連結業績予想の前提となる為替レートは、1米ドル150円としております。

2027年3月期 第2四半期(中間期)連結業績予想値の修正(2026年4月1日～2026年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	百万円 72,000	百万円 4,800	百万円 6,500	百万円 5,500	円 銭 100.01
今回修正予想(B)	77,000	6,500	8,000	6,500	118.15
増減額(B-A)	5,000	1,700	1,500	1,000	
増減率(%)	6.9	35.4	23.1	18.2	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2026年3月期 第2四半期)	68,314	4,741	6,664	5,421	96.34

2027年3月期 通期連結業績予想値の修正(2026年4月1日～2027年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 150,000	百万円 11,500	百万円 15,000	百万円 14,500	円 銭 263.66
今回修正予想(B)	157,500	13,000	16,500	17,000	309.01
増減額(B-A)	7,500	1,500	1,500	2,500	
増減率(%)	5.0	13.0	10.0	17.2	
(ご参考)前期実績 (2026年3月期)	142,908	11,114	15,194	14,178	254.64

- (注) 1. 業績予想につきましては、現状で判断しうる一定の前提に基づいており、今後発生する状況の変化によっては実際の業績と異なる可能性があります。
2. 当社は2026年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前期第2四半期実績における1株当たり中間純利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。
3. 当社は2026年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前期実績における1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,570	17,533
受取手形及び売掛金	31,600	32,865
電子記録債権	6,225	7,295
商品及び製品	11,697	11,737
仕掛品	16,822	16,142
原材料及び貯蔵品	8,884	10,140
その他	4,560	3,955
貸倒引当金	△15	△20
流動資産合計	99,345	99,648
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	26,947	31,897
その他（純額）	35,630	34,909
有形固定資産合計	62,578	66,806
無形固定資産	2,675	2,794
投資その他の資産		
投資有価証券	53,286	70,548
退職給付に係る資産	10,884	11,032
その他	1,441	1,285
貸倒引当金	△134	△128
投資その他の資産合計	65,477	82,738
固定資産合計	130,731	152,340
資産合計	230,076	251,989

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年 3 月 31 日)	当第 1 四半期連結会計期間 (2026年 6 月 30 日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,708	7,736
電子記録債務	6,885	7,595
短期借入金	13,155	17,122
未払法人税等	4,112	876
引当金	3,342	1,816
設備関係支払手形	163	42
営業外電子記録債務	4,066	4,415
その他	8,976	7,861
流動負債合計	48,409	47,466
固定負債		
引当金	989	965
退職給付に係る負債	1,226	1,180
その他	11,712	21,435
固定負債合計	13,928	23,582
負債合計	62,338	71,048
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,632	15,632
資本剰余金	18,387	18,387
利益剰余金	101,237	102,346
自己株式	△1,614	△1,586
株主資本合計	133,643	134,780
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,621	34,224
為替換算調整勘定	5,387	5,739
退職給付に係る調整累計額	5,091	4,919
その他の包括利益累計額合計	33,100	44,884
非支配株主持分	994	1,275
純資産合計	167,738	180,940
負債純資産合計	230,076	251,989

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	33,443	39,676
売上原価	23,930	27,815
売上総利益	9,513	11,860
販売費及び一般管理費		
販売費	4,596	4,781
一般管理費	2,728	3,038
販売費及び一般管理費合計	7,325	7,820
営業利益	2,188	4,040
営業外収益		
受取利息	78	63
受取配当金	595	653
受取賃貸料	145	237
為替差益	—	91
持分法による投資利益	363	406
その他	92	99
営業外収益合計	1,274	1,552
営業外費用		
支払利息	20	45
為替差損	62	—
固定資産賃貸費用	49	128
その他	17	12
営業外費用合計	149	186
経常利益	3,312	5,406
特別利益		
固定資産売却益	0	15
負ののれん発生益	—	498
特別利益合計	0	514
特別損失		
固定資産処分損	23	16
減損損失	—	424
投資有価証券評価損	46	—
段階取得に係る差損	—	82
その他	0	0
特別損失合計	70	523
税金等調整前四半期純利益	3,242	5,397
法人税、住民税及び事業税	523	791
法人税等調整額	249	696
法人税等合計	773	1,488
四半期純利益	2,469	3,909
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に 帰属する四半期純損失(△)	2	△1
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,466	3,910

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	2,469	3,909
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	30	11,603
為替換算調整勘定	△375	375
退職給付に係る調整額	△103	△171
その他の包括利益合計	△449	11,806
四半期包括利益	2,020	15,716
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,019	15,693
非支配株主に係る四半期包括利益	0	22

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			
	工業機材	セラミック・ マテリアル	エンジニア リング	計
売上高				
顧客との契約から生じる収益	13,664	12,977	6,801	33,443
外部顧客への売上高	13,664	12,977	6,801	33,443
セグメント利益	247	1,682	258	2,188

(注) 報告セグメントの利益は、営業利益であります。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
重要な事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			
	工業機材	セラミック・ マテリアル	エンジニア リング	計
売上高				
顧客との契約から生じる収益	15,195	17,378	7,102	39,676
外部顧客への売上高	15,195	17,378	7,102	39,676
セグメント利益	924	2,797	318	4,040

(注) 報告セグメントの利益は、営業利益であります。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第1四半期連結会計期間において、株式会社大倉陶園の株式を追加取得し、連結範囲に含めたことにより、「セラミック・マテリアル」セグメントにおいて、負ののれん発生益を認識しております。当該事象による負ののれん発生益の計上額は、498百万円であります。なお、負ののれん発生益は特別利益のため、上記セグメント利益には含まれておりません。

3 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、組織変更に伴い食器事業をセラミック・マテリアル事業に編入しており、報告セグメントを「工業機材」、「セラミック・マテリアル」、「エンジニアリング」に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後のセグメント区分に組み替えた数値を記載しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	1,330百万円	1,484百万円
のれんの償却額	2百万円	2百万円

【ご参考】 2027年3月期 第1四半期決算短信 補足資料
当期連結業績の概要

【業績】	
売上高 397億円（前年同期比 62億円増収） 営業利益 40.4億円（前年同期比 18.5億円増益） USD 16.97円の円安、THB 0.53円の円安、CNY 3.67円の円安により、 売上高 10.0億円増加、営業利益 1.8億円増加 経常利益 54.1億円（前年同期比 20.9億円増益） 親会社株主に帰属する四半期純利益 39.1億円（前年同期比 14.4億円増益）	
【連結の範囲】	
連結会社 24社（1社増加：(株)大倉陶園） 持分法適用会社 2社（1社減少：(株)大倉陶園）	
【特別損益】	
特別利益 5.1億円：負ののれん発生益 5.0億円、固定資産売却益 0.2億円 特別損失 5.2億円：減損損失 4.2億円、段階取得に係る差損 0.8億円等	

(1) 業績推移 (単位：億円 四捨五入)

		2023年 3月期	2024年 3月期	2025年 3月期	2026年 3月期	2027年 3月期	対前年同期比
		1Q実績	1Q実績	1Q実績	1Q実績	1Q実績	
売上高	工業機材	148	142	141	137	152	15
	セラミック・マテリアル	127	137	142	130	174	44
	(内、食器)	(15)	(16)	(16)	(14)	(18)	(4)
	エンジニアリング	47	56	65	68	71	3
		322	335	348	334	397	62
営業利益	工業機材	7.6	6.5	5.2	2.5	9.2	6.8
	セラミック・マテリアル	13.0	14.4	18.4	16.8	28.0	11.1
	(内、食器)	(△ 1.7)	(△ 0.1)	(△ 1.7)	(△ 1.9)	(△ 1.0)	(0.9)
	エンジニアリング	1.5	2.6	2.5	2.6	3.2	0.6
		22.1	23.5	26.2	21.9	40.4	18.5
(売上高営業利益率)		(6.9%)	(7.0%)	(7.5%)	(6.5%)	(10.2%)	-
経常利益		34.2	35.5	39.5	33.1	54.1	20.9
特別利益		0.0	0.2	3.6	0.0	5.1	5.1
特別損失		0.9	0.2	0.4	0.7	5.2	4.5
親会社株主に帰属する 四半期純利益		27.0	30.4	32.5	24.7	39.1	14.4
1株当たり四半期純利益*		46.68円	52.63円	56.01円	43.45円	71.09円	-
1株当たり純資産*		2,106.60円	2,292.58円	2,566.64円	2,641.84円	3,265.78円	-
USD 為替レート		131.25円	139.63円	158.24円	143.75円	160.72円	-

※ 2023年3月期の期首に株式分割が行われたと仮定して算出しています。

(2) 業績予想 (単位：億円 四捨五入)

		2026年 3月期	2027年3月期 業績予想			
		通期実績	上期予想	下期予想	通期予想	通期増減
売上高	工業機材	564	295	300	595	31
	セラミック・マテリアル	568	340	325	665	97
	(内、食器)	(67)	(35)	(40)	(75)	(8)
	エンジニアリング	298	135	180	315	17
		1,429	770	805	1,575	146
営業利益	工業機材	14.9	12	9	21	6
	セラミック・マテリアル	78.7	50	42	92	13
	(内、食器)	(△ 3.6)	(△ 2)	(2)	(0)	(4)
	エンジニアリング	17.6	3	14	17	△ 1
		111.1	65	65	130	19
経常利益		151.9	80	85	165	13
親会社株主に帰属する当期純利益		141.8	65	105	170	28